NOTICIAS DE S. PAULO
(Primeiro Diario Nipponico publicado no Brasil)
2a. Feira, 29 de Novembro de 1937

聖市アセンダ街十六番地
電話 二五四〇
一部 三〇〇
毎日曜日休刊
毎朝 午前八時
毎夕 午後六時
發行人 大家久光
印刷人 大家久光
聖市ルス街一九番地

Sr. M. Kobayashi
R. Galvão Bueno, 407
小林 美容室

橋渡しする程度なら 第三國の斡旋も結構

九國條約破棄は遲そ過ぎる位だ

―西下の途・近衛首相車中談

（東京二十七日）名古屋發、二十六日伊勢神宮その他に皇威宣揚祈願のため西下した近衛首相は車中新聞記者に支那事變の見透し及び戰局の諸問題に就き左の要旨の斷乎たる信念を披瀝した

軍事行動は今一段落といふところだが事ここまで進むからは支那側の態度如何で日本としては飽くまで所期の目的に邁進する、一部には漢口まで行かなければならないと云ふ說もあるやうだが將來、漢口と廣東との連絡が遮斷されなければ軍事上一層積極的に働く場合があることは充分考へて居かなければなるまい、北支では山東地方の問題が殘されてゐるが之は自然にこつちの手に入つてくるのを待つてゐる狀態である 青島は將來日支提携の上に極めて重要の處となるであらう、我國の派兵の目的は國民政府の排日抗日政策を排擊し日支國交の根本的調整を遂げ、兩國協同し東洋平和を確立するといふところにあり此方針は今日と雖も何ら變りない、南京政府が反省の實を示して交涉の手を延ばして來るならこれに應する建前で事變の結末は飽くまで直接交涉の解決に依る 直接交涉を開くまでほんの橋渡しをする程度で第三國の斡旋ある場合は之を拒むものではないが未だそのやうなことは何處からも云つて來てゐない、九國條約の破棄は今日寧ろその遲きに過ぎる位で適當の機會にその回答をなすことが最も必要だ

★漢口で操縱士養成（東京二十六日）某所着情報によると最近、漢口には輕爆機各二十機、戰鬪機四十台あり蘇聯教官が其操縱士の即成養成に當つてゐると

東鄕新駐獨大使の着任を待つて愈々明春早々、締結交涉が開始されることになつた、而して東鄕新大使の携行せる具體案の骨子は現在滿洲國がドイツに對し貿易上受取勘定にあると共に日本に對し支拂勘定になり一方ドイツは日本に對し出超關係にあるところから右三國間の貿易收支バランスを日滿對ドイツ間に於て調整せしめんとするもので現行滿獨協定一億円限度を金額は增大せしめるにしても別にこれが最高限度を設けることなく必要に應じ對獨輸出額設定を考慮せんとするものと見られる、從つて滿洲としては今後は特產物の急激な値上りを抑制してドイツ側の輸入を容易ならしめると共に一我方も獨油其他油脂類の對獨輸出增加を計り以つて協定の円滿なる實行を期してゐる

保健社會省 明春早々開設か

（東京二十六日）政府は保健社會省を速かに設置すべく目下、法制局に於て同省官制案の立案を急ぎ同時に內務省に於てこれが準備を進めてゐるが大体本年中に樞府御諮詢の上手續き其他の準備を完了する見込みがたつに至つたので馬場內相は二十六日の閣議席上右の經過を說明、各閣僚の諒解を求めた、明春一月早々開設の運びとなる模樣である

過去を清算

赤い氣焰をはいた 東交婦人部

國防婦人會に加入

（東京二十七日）支那事變を契機に鬪爭第一主義を清算した東京交通勞働組合は種々時局に順應した對策を二、三支部では早くもその準備に着手した

國勞働戰線を進めてゐるがこれ乞爭議のある毎に赤い氣焰を吐いて氣勢をあげてゐた東交婦人部約五千名は從來の勞働鬪爭の殼を脫ぎ捨て國防婦人會に加入し銃後の護りの完璧を期することに決定その活動は各方面から注目されるに到つた、之より先同婦人部では支那事變の勃發と同時にいち早く慰問袋、恤兵金を募集し或は傷痍將兵を見舞ふ等遺憾なく銃後婦人の本分を果して來たが此の程有志の間に一歩進んで國防婦人會に入會し統一ある行動を執らうといふ議が持上り婦人部及び東交本部で種々協議の結果全組員參加することゝなつた、消息に依ると二十五日正午上海を出發したイタリー汽船コンテ・ロフト號にて香港に向つたと云はれる

陸軍首腦部の會合

（東京二十五日）陸軍では二年夏、使節渡航以來、日蘭兩國間の佛教徒による親善交友關係は年と共に深められてゐたが本年は五月一日に名古屋日蘭寺に於て日蘭佛教協會の結成があり且つ世界に於ける二大佛教國たる日蘭間の親善增進のため佛教使節を派遣する決議をなし同協會では準備を進めてゐたが全日本佛教會等の三代表は二十八日夜、東京出發神戸にて他の三氏と合して出發することになつた

シャムへ佛教使節派遣

宋子文 上海を脫出

（上海二十五日）宋子文は上海戰發生以來上海に踏み止り支那戰時財政の指導的役割を演じつゝあつたが南市の陷落と南京政府の移轉は宋子文の上海滯在を無意義ならしめたので人目を避けて外國船により悄然上海を脫出したこと確實となつた、消息に依ると二十五日正午上海を出發したイタリー汽船コンテ・ロフト號にて香港に向つたと云はれるものは矢張り蔣介石だと思つてゐるとすれば其相手たり得めるとすれば其相手たり得

我再三の爆擊で 南京市民大動搖

食糧品も不足 飢餓迫る

（上海二十七日）政府各機關の移轉完了と共に南京は今やてゐる純然たる軍事都市と化し當面の問題として食料品補給が大きな問題となるに至つたが國れ無し、常州、吳興、長興方民政府當局が南京市內には數面より毎日二千乃至三千の負傷兵が南京に後送されてゐる旨の宣傳を行つてゐるにも拘らず在留外國人の生活必需品たる砂糖、珈琲、バター、タバコ等はこゝ數日分を餘すのみといふ有樣なので万一、船便による食物補給が有効に行はれない場合には忽ち飢餓の危險にさらされるに至るものと見られてゐる

（上海二十七日）大本營など軍事機關を除く國民政府諸機關は二十六日を以つて完全に漢口移轉を終つた、遷都決定以來三回にわたる我海軍航空部隊の南京襲擊の偉功は軍事機關に附屬して殘留することになつてゐた御用商人その他の市民にも非常な動搖を與へ再び避難民が續出し始めてゐる、これら揚子江北岸へ向け避難する民衆は下關附近に殺到しまたも大混亂狀態を呈し到

（上海二十七日）無錫陷落以來、商京の不安は更に倍加さきな問題となるに至つたが國

（上海二十七日）川越大使は二十六日午後、大使館に於て日本記者團と事變以來最初の共同會見を行つた、大使は大要左の如く語つた

私は國民政府が屈服して外交折衝が始まる樣な時機はまだ〳〵遠いと見てゐる、從つて事變は今後尙相當に長引くものと思はれるから日本もしつかりと長期交戰の腹を決めねばならないだらう、今後はいはゆる戰鬪情勢の平常化が必要だ、國民政府が折れてくる時は蔣介石にして眞に大乘的な見地から支那を救はねばならぬといふ決心がついた時だらうがそれはなか〳〵むつかしい、これは私の想像だが彼は最近、自己の指導した國民の抗日意識が餘りに行き過ぎた爲に生ずる事變を何とか避けんとして國民の關心を國內問題に轉ずる樣腐心してゐた樣だ、事變の始まる直前の頃、經濟建設

（東京二十七日）大空の守り第二樣太號の各九六式艦上戰鬪機の献納、命名式を擧行することゝなつた、命名式には米內海相以下各將星が出席する豫定で式終了後、献納機は飛行場上空で各種飛行作業の妙技を振ふことゝなつてゐる

（東京二十七日）朝日新聞社提唱の軍用機献納運動は國民の赤誠相次いで十八日現在、實に六百万円を突破したので第一次献納四百万円についで第二次献納として二十七日、二百萬円を陸海軍兩省に（各々百万円宛）献納した

海軍への献納機 實に一四六臺

「朝日献金」六百万圓突破

日滿獨通商協定 明春交涉開始

（東京二十六日）日獨滿三國通商の円滑な擴充の見地より一億円を限度とする現行滿獨通商協定の改訂擴大に關しては先に訪獨せる伍堂前商相、長井前駐獨商務官等により側面的に交涉が進められてゐるが二十六日、東京發赴任せる

何處まで續く泥濘 雨中行軍の〇〇隊部

日支 媾和交涉の相手は 矢張り蔣だらう

川越大使記者團に語る

案とか敎育問題をやかましくいつてゐたのは其政策の現れであつたと思ふ、所が日支間の空氣が愈々險惡となつた時、彼は其見透しに於て大きな誤算を犯した、日本がこれ程までに國を擧げて腹を決めてからうとは思はなかつたこと及び國際關係から客觀的に見て冒透しを誤つたといへる、要するに支那は日本を再認識することが必要だ、然し少なくとも私は若し將來、日本が支那と媾和の折衝を始める決議をなし同協會では準備を進めてゐたが全日本佛教會等の三代表は二十八日夜、東京出發神戸にて他の三氏と合して出發することになつた

保健社會省 明春早々開設か

（東京二十六日）政府は保健社會省を速かに設置すべく目下、法制局に於て同省官制案の立案を急ぎ同時に內務省に於てこれが準備を進めてゐるが大体本年中に樞府御諮詢の上手續き其他の準備を完了する見込みがたつに至つたので馬場內相は二十六日の閣議席上右の經過を說明、各閣僚の諒解を求めた、明春一月早々開設の運びとなる模樣である

陸軍首腦部の會合

（東京二十五日）陸軍では二年夏、使節渡航以來、日蘭兩國間の佛教徒による親善交友關係は年と共に深められてゐたが本年は五月一日に名古屋日蘭寺に於て日蘭佛教協會の結成があり且つ世界に於ける二大佛教國たる日蘭間の親善增進のため佛教使節を派遣する決議をなし同協會では準備を進めてゐたが全日本佛教會等の三代表は二十八日夜、東京出發神戸にて他の三氏と合して出發することになつた

シャムへ佛教使節派遣

宋子文 上海を脫出

（上海二十五日）宋子文は上海戰發生以來上海に踏み止り支那戰時財政の指導的役割を演じつゝあつたが南市の陷落と南京政府の移轉は宋子文の上海滯在を無意義ならしめたので人目を避けて外國船により悄然上海を脫出したこと確實となつた、消息に依ると二十五日正午上海を出發したイタリー汽船コンテ・ロフト號にて香港に向つたと云はれる

日本兵になつて 支那少年大喜

（東京ラヂオ二十六日）嘉興と日本語で叫ぶので事情を聞いて見ると、右少年は李秦復と言ふ今年十一歳で四、五年前まで神戸に兩親と共に移住し日本の小學校に通つてゐた爲に日本語も分り、其後上海に歸り紡績工場に働らいて居たが先月他の工場で働く樣になつたからとて、船に乘せられ船中で無理矢理少士兵の軍服を着せられ徒軍させられたものである、李少年は助けて下さい日本兵の爲ならみんなで何

江蘇、浙江兩省 主席更迭

（上海二十七日）國府は二十六日附で江蘇、浙江兩省政府主席の更迭を發表した、即ち陳果夫の後任として江蘇主席に顧祝同を又朱家驊の後任として浙江主席に谷鍾秀？を夫々任命したが右交迭理由は之等兩者の戰區としての軍事的重要性に鑑み文官主席よりも武官主席を便宜とするによるものである、而して新省政府の所在地は我軍の脅威より遠ざかる爲め江蘇に於ては鎭江より淮陰へ又浙江に於ては杭州より金華に移轉の筈

伊都ローマに 親日氣分汪溢

（ローマ二十五日）東京と伯林に於て盛大な日獨防共協定一周年紀念祝賀會が行はれた二十五日新らたに防共戰線に參加した伊太利のローマに於ても期せずして祝賀氣分汪溢し各新聞は何れも三國の親善を謳歌する記事を掲げたが數千名のファシスト黨員は日本大使館前に參集、日本萬歳を叫び堀田大使以下大使館員バルコンに現れ伊太利國旗をふりつゝ之に答へ非常な賑ひだつた

"支那の生きる道は― 自力更生以外になし"

九國會議失敗で意氣消沈

（上海二十六日）願維鈞以下三代表に對して支那國民が衆つて激勵聲援を送つたかひなく九國條約會議も二十五日を以て無期休會の始末を見、支那側は戰爭以上に力瘤を入れ絕大の期待を掛けてゐただけにブラッセルの悲報は支那朝野に對し異狀な衝動を與へ言論界も同會議の失敗を取扱ひ筆を揃へて支那の生る道は結局自力更生にあるのみだと論調極めて悲觀的である、自國軍隊の連續的敗戰とブラッセル會議の失敗を聽き國民は漸く意氣銷沈し一部には既にかすかながらも對日妥協論が潛行的に行はれてゐる氣配が窺はれるに至つた。一方又余りの期待外れに自暴自棄に陷りセンチメンタルな長期抵抗を呼號する捨鉢的な空氣も彌漫しつゝあり一般國民の精神的動搖は著しきものがある

此の際擧つて申込まれよ

締切!! 迫る!!

開籤期日十二月十五日

愈々本社未曾有の三十コントス大懸賞抽籤券（コツポン）の配布を開始しました御加入の方々の抽籤券は左記宛に發送致しました

尙記載なき地方に御在住の方々には個人宛に發送致しましたから何卒御受取下さい

▲モヂアナ線
ペドログリヨ　高林敏
イツベラーバ　清水雄
グアラー　木村篤
イガラパーバ　敏殿
ウベーラバ　產業組合殿
ベイロポリス　福光夫殿
サンジヨアキン　次郎殿
▲サンパウロ・バラナ線
ロンドリーナ　藤川助殿
オウリニヨス　日重一殿
須山貫一殿　本人會殿
西岡商店殿

▲サンパウロ・ゴヤス線
ノーバ・グラナーダ　大關司殿
オリンピア　木田商店殿
オンダ・ペルデ　重松商店殿
▲ドラデンセ線
ノーバ・ヨーロツパ　山下商店殿
イビチンガ　松浦源造殿
バリリー　關磯太殿
タバチンガ　石田太一殿
ポルポレーマ　大石集殿
▲サンパウロ・ミナス線
ソブラジーニヨ　青年會郵便係殿
▲アラヘクワラ線
カタンヅーバ　岡井豊殿
リオ・プレツト　小林吉殿
▲サントス・ジユキア線
レヂストロ　海外興業會社殿
イグアツペ　宮澤今朝吉殿
アレクリン　海興精米所殿
ジユキア　渡邊兄弟商會殿
▲サンパウロ鐵道
サント・アンドレー　野上商店殿
リベロン・ピーレス　野上商店殿
▲中央線
イタケラ　產業組合殿
モヂダス・クルーゼス　モヂ產業組合殿
仝　西山商店殿
ジカレー　小田島商殿
仝　村中竹松殿
ピンダ　渡邊春一殿
スザーノ　吉原商店殿
トレメンベ　鐘ケ江久之助殿
▲ソロカバナ線
バルエリー　タンボレ小學校殿
サンクルース・ド・ボアビスタ　加納商店殿
アグードス　萩原商店殿
セルケイラ・セーザル　植木商店殿
アバレー　日本人會殿
ランジヤリヤ　バストス植民地　ブラジル拓殿
ボレビー　齋藤伊勢松殿
サンタクルース・ド・リオパルド　永田商店殿
▲パウリスタ線
ヴエラクルース　日本人會郵便係殿
ポンペイア　江川殿
カブラリヤ　岡伊助殿
フエルナンデイアス　小宮山金殿
ドアルチーナ　上吾殿
モツカ　村商會殿
マリリア　森藏殿
マリリア青年會　北寶殿
ジヤボチカバール　明珍殿
タユーバ　高橋壽殿
コレゴ・リツコ　アニューマス耕地殿
ルジクニア　坂本安太郎殿
▲ノロエステ線
第三アリアンサ　ブラジル拓殿
ブラウナ　青木旅館殿
グアラペス　吉瀨軍平殿
ペンナポリス　青年會郵便局殿
カフエランジヤ　青年會郵便局殿
アラサツーバ　青年會郵便局殿
ブロミツソン　青年會郵便局殿
パウルー　澤尾ホテル殿
第二アリアンサ　日冲剛殿
ミランドポリス　青年會郵便局殿
チエテ　青年會郵便局殿
リンス　ブラ拓殿
ルツサンピーラ　青年會郵便局殿
グアランタン　色川信殿
ミランドポリス　村上繁人殿
第一アリアンサ青年會郵便係殿
サンタマリアーナ　熊澤十次郎殿
コルネイロ・プロコピオ　山口榮殿
カンパラ　野口勝殿
ノーバタンチツピ　池田男殿
ジヤタイトレスバラス植民地ブラ　旅館殿拓殿

聖州新報社

移民問題に關する一法令發布を見ん
一部では悲觀說

コレイオダマニヤン紙の報するのだから入國率を低下する處に依ると聯邦政府では近事はあつても增す事は不可能で、聖州政府の提議に依り移民問題に關する一法令を發布する樣子であるが、新憲法がその第百五十一條に於て各國移民の入國數が過去五十年間入國數の二分を超え得ずと規定し、其の增率を認めてゐない一部方面では悲觀說を唱へて依つて決定する旨規定してゐる

尙新勞相はシャヴイエル・デ・オリベーラ元代議士と同樣セアラー州カトリック聯盟なる政黨に所屬して居り必ずしも親日家とは認められない由

因に新憲法第十六條第三項に據ると入移民に關する立法權は聯邦に所屬して居り第百八十條に依ると大統領は議會召集の折迄立法權を所有して居るものである

衛生局の彈壓で療友會閉鎖か
經濟的貧弱の理由

患者はサン・ジョゼー・ドス・カンポスに移され一人當りの基礎同仁會より四五十餘補助する事ならうと

豫ねて患者の世話をしてゐるカンポス・ジョルドンの療友會では現在月額百三十ミルレイの經濟的援助を引續き經營困難の爲充分な滋養物を攝らねばならぬ患者に一室に餘りも多數の患者を收容し更に同會の位置がアベネシヤ驛近くの町の中央にある爲空氣療法上甚だ宜敷からずとの理由で今回州衛生局で斷乎たる處置を取る事となり市廳と打合せの上近々閉鎖を命ぜられる模樣である

尙役員の中或者らは金も支拂はずに喰つてゐる爲より以上の經濟的困難を來したが之等數名は同會閉鎖に就いては自分等の糊口の途を斷たれる事となるので反對氣勢もある

愈々同會が閉鎖になれば目下同會に入院してゐる輕患者は同地同仁會經營の療養所に三十ミル補助で收容すべく又重

ふ喰を者患
役員數名

聖市日會

役員懇談會

聖市日本人會では去る二十七日午后七時より日本倶樂部に於て役員、評議員のスキ燒懇談會を開催し左の如き事項に就いて協議をなした

一、大正小學校身受けの件
二、ビネイロス分校建築狀況報告
三、坂根新任總領事の時局講演會並に歡迎會日取決定の件
四、藤原義江氏獨唱公演開催に關する件
五、中央日本人會役員後任の件

日本移民者の理解

シャヴイエール・デ・オリベイラ氏とは同州（セアラ）出身の關係を有する人であるが日本移民には相當理解を持つ人で氏の實弟は昨年サルガード・フイリヨ氏の隨員として經濟使節團一行と日本を訪問した人である

「ワルデマール・フアルコン」氏は「フランシスコ・フアルコン」氏を父としマリア・コンセイソン・フアルコン」氏を母として一八九五年一月廿五日「セアラ」州「バトリツテ」郡に生れ、一九一三年「セアラ」州內國電信局四等通信員として就働の傍ら公立中學校に學び、更に「セアラ」法科大學に進み一九一六年優等の成績に卒業、法學士となり、一九二一年「セアラ」州立法科大學教授等に同地陸軍士官學校教官（政治、經濟、內國歷史科）に任命され、其後辯護士として「セアラ」州の各郡の裁判所に執務せる事あり、同年末更に名譽在鄕中佐に任ぜられ且つ陸軍經理學校の修身教官に補せらる、又新聞記者として「リオ・デ・ジヤネイロ」並に「セアラ」州等にて國家經濟論に關し屢々名文を寄稿せる事あり一九三〇年革命當時初めて中央政界に進出し政治、經濟兩方面に卓越せる見識を有し、一九三三年には州及びに郡の財政經濟研究會委員、勸業銀行理事並に內國勞働審議會等の諸職を拋ち尙新勞相に召集

新勞相の略歷
ワルデマール・フアルコン氏

此の度新勞働大臣に任命された「ワルデマール・フアルコン」氏は日本移民に排日議員として有名なシャヴイエール・デ・オリベイラ氏

創設された
財政 技術審議會
經濟 勞働省の補助機關

ゼリツオ大統領は憲法第百八十條の議會開會迄大統領が立法權を有するといふ條項に則り廿七日財政經濟技術審議會創設に關する大統領令に署名したが該審議會は勞働省の補助機關として新設されたもので聯邦州及び軍に關する一切の財政經濟問題に就て審議するが其內容は次の如きものである

財政經濟に關する諸問題
內外債問題
銀行組織、貨幣組織
爲替管理、有價物價

藤原氏の動靜

藝術協會主催のリオのテアトロ・ムニシパルに於ける藤原テナーのコンサートは愈々廿九日催される事となつたが同コンサートには協會員以外には全然出席を許さぬ由である

尙音樂學校で催される筈であつたコンサートは目附の關係で中止される事となつたが藤原氏は聖州奧地方面を訪問後又々來府の模樣であるから其節適當の場所で公開コンサートを催し一般在留邦人をも招待するとの事である

新交通相
メンドサ・リマ大佐

マルケス・ドス・レイス交通相依願免官に依り現中央鐵道總裁メンドンサ・リマ大佐がその後任に任命された

同氏は有名な革命家で臨時政府時代、聖州政府の交通局長官としてプラ拓のチエテ鐵橋架橋に多大の努力を惜しまなかつた人である

スマトラ丸積載の母國よりの輸入品
：去る廿日入港：

母國商品が弱逸商品等の壓倒的地位に肉迫しその或物は國內市場を左右する等年々輸入增加の一路を辿りつゝある事は既報の統計に依つて明かであるが去る十一月廿日サントス入港のスマトラ丸は下記の如き母國輸入品を積載して來た

横濱港積		
電氣器具		
一〇八箱	三八三八	鋼 一五〇箱 四六八〇
電球		神戸港積
一三一箱	四三二五	苛性曹達 一〇〇樽
鐵線		一三箱
五〇〇卷	二五三七五	金物 六箱
五五〇樽	二九三八一	研石 一六箱
亞鉛鐵板		噴霧器 二箱
五〇〇束	一三一八二	種子 八八五六
		生糸 八六箱
		自轉車 一〇箱
		時計 二箱
		ミシン附屬品
		鐵線 一五八一
		八二四箱 四六九八四
		電球 一箱
		玩具 五箱
		瀨戸物
		一一〇箱 一一三三四
		毛糸 一六箱
		鐵粉櫛附屬品 二六一一
		紙 四箱 一五八五
		亞鉛鐵板 二〇箱 二〇四七
		五〇〇束 一三七五〇
		鋼鐵線 六六〇卷 三三二三一
		ビロード 三箱 三九六
		鐵管接 六五樽 八一一九九
		網針金 四〇〇卷 二〇〇二〇
		電氣器具 五九包 一七四七
		針金 四〇〇卷 二〇一四四
		歯科治療器 一三箱 一〇七六
		殺虫劑 一〇〇〇樽 五五八〇〇
		アルセニコ・カルジン 一〇〇〇樽 五一一二
		精線 三箱 五四四
		毛糸 八六箱 九四五〇
		鐵板 四〇〇束 一〇九六〇
		一〇〇〇樽 四一八八
		磁器 四二箱
		アルセニアット・デ・シユンボ 一〇〇〇樽 五七六四〇
		食糧品 四箱 七四

モザイク

海興中野支店長代理、近頃每日メルカードに出張、アルマゼンの方に專ら力を入れてゐるか大分儲ると見えて「今度は製造工業の方に進みますよ」と張り切つてゐる

▲

前海興支店長故白鳥氏の甥に當る近澤美雄君は此の度リオ當地に出馬せし人であり、氏の將來は北部出身政治家中の「ピカー」として社會的嘱望あり、將來ブラジル國家に稗益する處大ならむと見らる

一九三四年聯邦代議士として出馬せし人であり、氏の一男技師にアラサーヅバ耕地に屬するチエテの約二万五千アルクレースの周圍及小川の測量着手を命じたが、完成は來年六月頃だと

▲

昨年海興より南部棉花へ轉勤した近藤勉君は豫てから戀仲である「マルガリーダ孃（プラジレイラ）」と去る二十七日なり、來月中旬出發の筈で海興では同君の爲送別マージヤン大會を從業員の間で催ほす事となつた

▲

プラ拓チエテ移住地では中島結婚し日伯親善の實を揚げる事となつた

▲

竹田三三、松本圭一兩氏が計畫中であつた日伯合同中學校は準備も終ほり愈々生徒募集の運びとなつたが、同校は主に日本語の中等程度の教育を行ふと尙規則書も一兩日中には出來る筈で希望者は左記宛申し込まれ度し

Rua Dr. Falcão 15
Curso de madreza "São Paulo"

▲

南聖レジストロのレジストロ子供である

▲

カトリック處女會では山田ゆり子、アデリンデス、ドーナエリザの諸孃發起の下に國防獻金募集に大童であるが、本年未迄に締切り總領事館へ持參すると

▲

マリリアの運轉手島田次郎殺害し目下嫌疑で捕へられてゐる同山縣人高崎清らしい

▲

同仁會夜間診療所に通つてゐる患者の中、トラホーム患者が四十人もあるが、主として

▲

コンセレーロ・フルタード街に住む今年七つの永富清子さんは、お父さんとは似ても似つかぬ繪の天才として人を驚かしてゐるが、ワルデマール・コスタ書伯もその噂を聞き、態々訪ねて清子さんの畫を買取らうとしたが父さん嬉しさの餘り

「ウヤ金は一文も要りません何なら皆でも…」

と全部只で持たせたとは子の心親知らず

コチヤに迫る
ソ菜聯合の陣容
サンタローザに打つて出た芋倉庫

聖市郊外に百三十家族の組合員を擁する聖市近郊蔬菜聯合では、近來その進出目覺ましく販賣部、購賣部、肥料部、預金部等凡ゆる方面に活躍を續けて來たが、去る本月一日よりサンタ・ローザ四七三番にバタタの倉庫を設け、組合員を始め一般農業者の便宜を計る事となつた

同組合はモギ、イタケーラ、サン・ベルナルドの組合を打つて一丸としたものを母体とし、更に一般より組合員を募集したもので、組合長はボンスセツソの中矢勝一氏、專務理事は松本龍一氏、會計理事は岡上與三助氏、販賣理事は安田友市氏である

現在蔬菜部で月平均百コントス、購賣部五十コントス、肥料部三十コントス內外の賣上であるが、來年頃から預金部をバンカリヤ組織としてこの安田氏は語る

「この組合の力强い事は九〇パーセントが地主である事です、組合組織を永續的に打建て樣とすればどうしても皆んなが地主となる樣に仕向けて行かねば駄目です」

尙販賣主任は玉井俊男君、バタタの主任は岡上友吉君である

富山、石川、福井便り

（東京ラヂオ二十七日）雪の名所裏日本富山地方は今年は例年よりも早く降雪を見、今年は冬籠の仕度も出來上り、快冬のスポーツ、スキーヤーも待つばかりである

歌賀、福井間には鐵道線路の雪除け人夫も出動し、ラッセル車も數日前から六台運轉を開始した、日增しに濃くなる冬への行進譜である

石川縣教育會では縣民の國防ポ空意識强化のため、各中學校、女學校の先生方發起の下に金澤市に高射砲を一門據付け、これを金澤第九師團に献納することになり、十二月一日より來年三月末日迄を期限として右資金募集に着手すると、献金は主として中、小學校、女學校職員、生徒より募集し、其の高射砲は石川縣教育砲と命名される由である

福井縣三伊郡內二十二ケ村の各農會では、秋の取入も片付いて二百十日も廿日の被害もなく、何時もなら豐年祝の甘酒に舌鼓を打つて寄る年の瀨に樂しき新春を待つのであるが、時節柄浮かれて踊るものも流石に少く、銃後の守りに張切つてゐる、豐年祝の代りに出來た新米を白米にして戰線にある勇士達に贈ると、右二十二ケ村農會では二三日前から白米の取立を始めたが、早くも七〇俵の新白米が集つたので取敢ず二十六日福井聯隊區司令部に輸送方を依頼した

香島丸入港

（東京ラヂオ二十七日）歐洲航路郵船香島丸は、佛蘭西巴里にて開かれた万國委員會に日本より出席した林平馬、島庄次郎其他の諸氏及び立川飛機製作所藤本氏外多數の名士を乘せて午前九時半神戸に入港した

藤本氏の語る處によると、自分は歐洲の航空界視察のため歐洲諸國を廻つて見た、特に伯林には一ヶ月餘り滯在して充分視察して來た、獨逸の航空界への躍進は實際、目覺しく飛行機製作能力なども無限である、特に輪送機の發達は著しく、伯林、ハンガリー間は一日に百回も往復してゐる强力も時速五百キロ位の飛行

陸軍々樂隊北支戰線將兵慰問演奏

（東京ラヂオ二十七日）天津發、岡田大尉の指揮する陸軍々樂隊は二十六日正午天津軍司令部營庭に勇壯なる大軍樂演奏會を催し將兵を慰めた、二十八、九の兩日は市內支那人街を、三十日は租界內を軍樂行進を行ひ、續いて第一線に活躍する皇軍慰撫の爲、前戰に向つて出發の予定

獨伊兩總統の許へ純日本種犬の親善先使

（東京二十七日）日獨伊相結んで赤化防止の陣は愈々固く三國の友交親善は日增しに色彩濃厚になりつゝあるが、新たに生れた日獨伊親善協會で本種の犬で耳は切立ち、敏捷で勇猛利發、恰ら日本人の性質を具備した犬として、我國では國有保存犬として保護してゐるものである、贈呈の犬は富山縣高岡市より選ばれ近く日獨伊親善の先使として遠く歐羅巴の兩首相の許へ嫁入することになつた

ヒトラー總統、ムツソリーニ首相に純日本犬ホシノ犬（一名石川犬）を贈呈することになつた

ホシノ犬は人も知る如く純日本種の犬で耳は切立ち、敏捷で勇猛利發、恰ら日本人の性質を具備した犬として、我國では國有保存犬として保護してゐるものである、贈呈の犬は富山縣高岡市より選ばれ近く日獨伊親善の先使として遠く歐羅巴の兩首相の許へ嫁入することになつた

一個五キロ八二五グラムのサツマ芋

（東京ラヂオ二十七日）神奈川縣三浦半島に付も人の不明であるが、近頃珍らしい大きなサツマ芋が生產された、長さも、目方もともに日本一、否サツマ芋としては世界一ちやないかと言ふ太い芋である長さ七五センチ（二尺五寸）目方五、六二五キログラム（一貫五百匁）あつたと

Noticias DE S. Paulo
(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)
DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO
Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No. 16
SÃO PAULO – BRASIL
ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 30$000
Semestre - - - 15$000
Numero do dia - - $500
Exterior, anno - - 60$000

大好評裡に再版出來
御申込は一刻も早く　裝↓幀↓美↓麗
歸國者への御土產に　新年とクリスマスのプレゼントに
定價　三ミルレ　送料一冊六百レース（書留）（郵券代用可）
NOTICIAS DE S. PAULO C. P. 2765 S. Paulo

石材商
墓石、拂臼、記念碑、石像、石燈籠、其他美術彫刻、石材工事、出張工事の御用命にも應じます
内畠祥光
Caixa, 1850 S. Paulo
工場 R. Batudantes, 427
自宅 Villa G. de Sarzedas 226 - Tel. 2-4800

ホテル
エスタソン
マリリア驛前郵函一一二
電話十八番
尾崎啓三

優良苗木類一切
みの苗木
新田果樹園
ノロ線グワイサラ驛郵函三
リンス街道グワイサラ町前

製絲工場
組織物工場
指定
大阪屋旅館
パストス市街地

第一映寫班　レヂストロ　主任 小西外記
第二映寫班　ノロエステ　主任 野村北秋
第三映寫班　ソロカバナ　主任 高松健兒
第四映寫班　パウリスタ　主任 愛川ひさし
第五映寫班　パウリスタ　主任 原天浪
第六映寫班　アララクワラ　主任 森城茨
第七映寫班　聖市近郊　主任 能村華人
松竹、日活、新興映畫輸入元
日伯シネマ社
郵函 三八二七
電話 二—三六五七

福田屋製菓工場
本店 パウリスタ線ドアルチーナ驛 福田鶴市
支店 ソロカバナ線バラダアスー驛 福田兼雄
分店 北パラナ州カンバラ驛 野口勝男
職人見習工募集

ストスパ
中央旅館
館主 榎常孝

親切本位並に農產物仲買……
下田旅館
ヴエラクルース町 下田福松

ドツクス寫眞館
兒島末雄
ラルゴテゾロ廿一ノ三階
電話 二—七五八七

親切、叮嚀、顧客本位
吉村國惠
アラサツーバ市 郵函二〇八
電話 二四
恵比須旅館

Hiroshi S Passos
DENTISTA
齒科醫
藤齋
前院寺ヤチランーエラカフ

ほねつぎ
柔道整復術
マリリア藤武館主
柔道師範
芳田善作
マリリア市四月四日街
五〇番　郵函百拾貳番